

議案第10号

令和3年度

八街市下水道事業会計補正予算（第3号）

議案第10号

令和3年度八街市下水道事業会計補正予算（第3号）

（総則）

第1条 令和3年度八街市下水道事業会計補正予算（第3号）は、次に定めるところによる。

（業務の予定量の補正）

第2条 令和3年度八街市下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第2条に定めた主な建設改良事業の金額を次のように改める。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
（3） 主な建設改良事業			
雨水整備事業	55,440千円	35,178千円	90,618千円
汚水整備事業	92,541千円	90,679千円	183,220千円

（収益的収入及び支出の補正）

第3条 予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
	収 入		
第1款 下水道事業収益	859,438千円	48,612千円	908,050千円
第1項 営業収益	253,107千円	0千円	253,107千円
第2項 営業外収益	604,688千円	20,130千円	624,818千円
第3項 特別利益	1,643千円	28,482千円	30,125千円
	支 出		
第1款 下水道事業費用	733,846千円	△ 2,057千円	731,789千円
第1項 営業費用	662,206千円	△ 9,611千円	652,595千円
第2項 営業外費用	57,660千円	7,554千円	65,214千円
第3項 特別損失	12,980千円	0千円	12,980千円
第4項 予備費	1,000千円	0千円	1,000千円

（資本的収入及び支出の補正）

第4条 予算第4条本文かっこ書中「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額258,618千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額4,969千円、当年度分損益勘定留保資金143,948千円、繰越利益剰余金処分類47,953千円及び当年度利益剰余金処分類61,748千円」を「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額258,766千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額10,601千円、当年度分損益勘定留保資金96,730千円、繰越利益剰余金処分類47,953千円及び当年度利益剰余金処分類103,482千円」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
	収 入		
第1款 資本的収入	207,491千円	119,113千円	326,604千円
第1項 企業債	111,800千円	61,800千円	173,600千円
第2項 他会計補助金	39,200千円	0千円	39,200千円
第3項 補助金	39,000千円	45,000千円	84,000千円
第4項 負担金	17,491千円	12,313千円	29,804千円

	支 出		
第1款 資本的支出	466,109千円	119,261千円	585,370千円
第1項 建設改良費	168,042千円	119,261千円	287,303千円
第2項 企業債償還金 (企業債の補正)	298,067千円	0千円	298,067千円

第5条 予算第6条の表中「公共下水道事業 | 58,100」を「公共下水道事業 | 126,700」に、「流域下水道事業 | 17,300」を「流域下水道事業 | 10,500」に改める。

(利益剰余金の処分の補正)

第6条 予算第11条中「当年度利益剰余金のうち61,748千円」を「当年度利益剰余金のうち103,482千円」に改め、同条に定めた利益剰余金の処分予定額を次のように改める。

(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
(1) 減債積立金	109,701千円	41,734千円	151,435千円

令和4年2月15日 提出

八 街 市 長 北 村 新 司

令和 3 年度

八街市下水道事業会計補正予算（第 3 号）に関する説明書

令和3年度八街市下水道事業会計補正予算（第3号）実施計画書

収益的収入及び支出

収入

（単位：千円）

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1.	下水道事業収益		859,438	48,612	908,050	
	1.	営業収益	253,107	0	253,107	
		1. 下水道使用料	251,063	0	251,063	
		2. 他会計負担金	1,959	0	1,959	
		3. その他営業収益	85	0	85	
	2.	営業外収益	604,688	20,130	624,818	
		1. 他会計補助金	286,059	0	286,059	
		2. 長期前受金戻入	308,766	△ 9,555	299,211	長期前受金戻入の減
		3. 雑収益	9,863	29,685	39,548	除却資産に係る繰延収益の収益化による収益の増、準建設改良債元金償還金に係る繰延収益の収益化による収益の増
	3.	特別利益	1,643	28,482	30,125	
		1. その他特別利益	1,480	5,117	6,597	減損損失資産に係る繰延収益の収益化による収益の増
		2. 過年度損益修正益	163	23,365	23,528	過年度損益修正益の増

支出

（単位：千円）

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1.	下水道事業費用		733,846	△ 2,057	731,789	
	1.	営業費用	662,206	△ 9,611	652,595	
		1. 雨水管渠費	9,181	0	9,181	
		2. 汚水管渠費	19,190	0	19,190	
		3. 総係費	67,972	0	67,972	
		4. 流域下水道維持管理負担金	122,798	△ 11,005	111,793	印旛沼流域下水道維持管理負担金の減
		5. 減価償却費	439,262	△ 2,259	437,003	有形固定資産減価償却費の減
		6. 資産減耗費	3,803	3,653	7,456	固定資産除却費の増
	2.	営業外費用	57,660	7,554	65,214	
		1. 支払利息及び企業債取扱諸費	49,057	0	49,057	
		2. 消費税及び地方消費税	8,593	7,554	16,147	消費税及び地方消費税納税予定額の増
		3. 雑支出	10	0	10	
	3.	特別損失	12,980	0	12,980	
		1. その他特別損失	134	0	134	
		2. 減損損失	12,755	0	12,755	
		3. 過年度損益修正損	91	0	91	
	4.	予備費	1,000	0	1,000	
		1. 予備費	1,000	0	1,000	

資本的収入及び支出

収入

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1.	資本的収入		207,491	119,113	326,604	
	1.	企業債	111,800	61,800	173,600	
		1. 建設企業債	111,800	61,800	173,600	公共下水道事業債の増、流域下水道事業債の減
		2. その他の企業債	0	0	0	
	2.	他会計補助金	39,200	0	39,200	
		1. 他会計補助金	39,200	0	39,200	
	3.	補助金	39,000	45,000	84,000	
		1. 補助金	39,000	45,000	84,000	防災・安全交付金の増
	4.	負担金	17,491	12,313	29,804	
		1. 受益者負担金	2,861	0	2,861	
		2. 工事負担金	14,630	12,313	26,943	大池調整池整備事業負担金の増

支出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1.	資本的支出		466,109	119,261	585,370	
	1.	建設改良費	168,042	119,261	287,303	
		1. 雨水管渠建設改良費	55,440	35,178	90,618	大池調整池整備工事の増
		2. 汚水管渠建設改良費	92,541	90,679	183,220	委託料の増、汚水管路調査の増、汚水管渠等整備工事の増、汚水管更生工事の増
		3. 流域下水道建設費負担金	20,061	△ 6,596	13,465	印旛沼流域下水道建設費負担金の減
	2.	企業債償還金	298,067	0	298,067	
		1. 建設企業債償還金	298,067	0	298,067	

令和3年度八街市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書
(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位：円)

業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	163,506,000
減価償却費	437,003,000
固定資産除却費	7,456,000
減損損失	12,755,000
過年度損益修正損	91,000
貸倒引当金の増減額(△は減少)	95,000
賞与引当金の増減額(△は減少)	△ 1,055,000
法定福利費引当金の増減額(△は減少)	△ 184,000
長期前受金戻入額	△ 299,211,000
除却資産に係る繰延収益の収益化による雑収益	△ 5,380,000
準建設改良債元金償還金に係る繰延収益の収益化による雑収益	△ 24,305,000
過年度収益化不足額の収益化による特別利益	△ 1,480,000
減損損失資産に係る繰延収益の収益化による特別利益	△ 5,117,000
過年度損益修正益	△ 23,528,000
支払利息	49,057,000
未収金の増減額(△は増加)	22,140,000
未払金の増減額(△は減少)	△ 34,730,000
たな卸資産の増減額(△は増加)	0
その他流動資産の増減額(△は増加)	13,835
小計	297,126,835
利息の支払額	△ 49,057,000
業務活動によるキャッシュ・フロー	248,069,835
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 290,417,000
無形固定資産の取得による支出	△ 12,241,000
国庫補助金等による収入	121,640,000
一般会計からの繰入金による収入	36,146,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 144,872,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	212,400,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 298,067,000
その他の企業債による収入	0
その他の企業債の償還による支出	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 85,667,000
資金増加額	17,530,835
資金期首残高	53,708,307
資金期末残高	71,239,142

令和3年度八街市下水道事業予定貸借対照表
(令和4年3月31日)

(単位：円)

		資 産 の 部		
1	固定資産			
(1)	有形固定資産			
ア	土地		523,151,341	
イ	構築物	12,267,328,929		
	減価償却累計額	<u>△ 801,627,864</u>	11,465,701,065	
ウ	機械及び装置	53,327,056		
	減価償却累計額	<u>△ 8,422,668</u>	44,904,388	
エ	車両運搬具	1,405,073		
	減価償却累計額	<u>△ 658,059</u>	747,014	
オ	工具、器具及び備品	503,100		
	減価償却累計額	<u>△ 69,000</u>	434,100	
カ	建設仮勘定		<u>29,625,000</u>	
	有形固定資産合計			12,064,562,908
(2)	無形固定資産			
ア	施設利用権		373,959,890	
イ	その他無形固定資産		<u>277,800</u>	
	無形固定資産合計			374,237,690
(3)	投資その他の資産			
ア	出資金		1,000,000	
イ	その他投資		<u>17,230</u>	
	投資その他の資産合計			<u>1,017,230</u>
	固定資産合計			12,439,817,828
2	流動資産			
(1)	現金預金			71,239,142
(2)	未収金		28,702,030	
	貸倒引当金		<u>△ 1,211,684</u>	27,490,346
(3)	有価証券			10,045,000
(4)	貯蔵品			<u>130,978</u>
	流動資産合計			<u>108,905,466</u>
	資産合計			<u><u>12,548,723,294</u></u>

負債の部

3	固定負債			
(1)	企業債			
ア	建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,522,997,510		
	企業債合計		<u>3,522,997,510</u>	
	固定負債合計			3,522,997,510
4	流動負債			
(1)	企業債			
ア	建設改良費等の財源に充てるための企業債	287,168,926		
	企業債合計		287,168,926	
(2)	未払金		14,912,055	
(3)	引当金			
ア	賞与引当金	5,637,282		
イ	その他引当金	<u>1,089,883</u>		
	引当金合計		6,727,165	
(4)	その他流動負債		<u>170,000</u>	
	流動負債合計			308,978,146
5	繰延収益			
(1)	長期前受金		8,627,431,314	
	収益化累計額		<u>△ 625,142,236</u>	
	繰延収益合計			<u>8,002,289,078</u>
	負債合計			<u>11,834,264,734</u>

資本の部

6	資本金			41,973,307
7	剰余金			
(1)	資本剰余金			
ア	受贈財産評価額	127,676,358		
イ	補助金	270,273,467		
ウ	その他	<u>5,353,516</u>		
	資本剰余金合計		403,303,341	
(2)	利益剰余金			
ア	減債積立金	57,722,893		
イ	当年度未処分利益剰余金	<u>211,459,019</u>		
	利益剰余金合計		<u>269,181,912</u>	
	剰余金合計			<u>672,485,253</u>
	資本合計			<u>714,458,560</u>
	負債資本合計			<u>12,548,723,294</u>

注記

I. 重要な会計方針に係る事項

1 たな卸資産の評価基準及び評価方法

- ・ 貯蔵品 先入先出法による原価法

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

- ・ 減価償却の方法 定額法による。
- ・ 主な耐用年数

構築物	45～50年
機械及び装置	10～20年
車両運搬具	4年
工具、器具及び備品	4～5年

(2) 無形固定資産

- ・ 減価償却の方法 定額法による。
- ・ 主な耐用年数 施設利用権 35年

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

本市は退職手当組合に加入しており、一般会計との協議により追加的な費用負担は全て一般会計において支出することとしているため、退職給付引当金は計上していない。

(2) 賞与引当金及び法定福利費引当金

職員の期末手当、勤勉手当の支給及び法定福利費の支払に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権については、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

II. 予定貸借対照表等

1 企業債の償還に係る他会計の負担

予定貸借対照表に計上されている企業債（当年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものを含む。）のうち他会計が負担すると見込まれる額は、417,488千円である。

III. その他

1 賞与引当金及び法定福利費引当金の取崩し

令和3年度において、期末手当及び勤勉手当の支給並びにこれらの支給に係る法定福利費の支払をすするため、賞与引当金5,448千円及び法定福利費引当金1,053千円を取り崩すこととしている。

2 貸倒引当金の取崩し

令和3年度において、下水道使用料及び受益者負担金の不納欠損による損失が生じる見込みであるため、貸倒引当金948千円を取り崩すこととしている。